◎調達機関番号　512　◎所在地番号　13

○第３号

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　国立科学博物館筑波地区新研究棟新営その他工事

⑶　工事場所　茨城県つくば市天久保４－１－１　国立科学博物館筑波実験植物園内

⑷　工事内容　研究棟（鉄骨造地上８階・鉄筋コンクリート造地下１階建、建築面積1,170㎡、延べ面積10,270㎡）の新営その他工事

⑸　工期　契約締結日の翌日から平成23年３月30日まで。

⑹　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」(以下､｢技術提案書」という。)を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の工事である。

⑺　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑻　使用する主要な資機材　鉄骨1,700ｔ、鉄筋約600ｔ、コンクリート約5,700㎥、型枠約22,100㎡、ガラス約1,100㎡

⑼　本工事は、競争参加資格確認申請、資料提出及び入札を紙入札で行う。

２　競争参加資格

次に掲げる条件を全て満たしている者であること。

⑴　独立行政法人国立科学博物館契約事務取扱規則第６条該当しない者であること。

⑵　申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省又は国立科学博物館から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成18年１月20日付け　17文科施第345号　文教施設企画部長通知）に基づく指名停止を受けていないこと。

⑶　文部科学省における建築一式工事に係る平成21・22年度のＡ等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。)。

⑷　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑶の再認定を受けた者を除く。)でないこと。

⑸　文部科学省、所管独立行政法人及び国立大学法人等に対し、平成18年度以降に完成・引渡しを行った工事目的物で、引渡し後に工事の品質に関わる重大な問題が発生した事例がないこと。

⑹　平成11年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄筋コンクリート造及び鉄骨造で階数５以上かつ延べ面積5,000㎡以上の博物館、図書館又は大学研究施設（理工系）について新営工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。)。

⑺　次に掲げる基準を満たす監理技術者を当該工事に専任で配置できること。

①　１級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

②　平成11年度以降に、上記⑹に掲げる同種工事の経験を有する者であること。

③　監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

⑻　上記１⑴に示した工事に係る設計業務等の受託者（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む。以下同じ。)又は当該受託者と資本若しくは人事面において一定の関連がある建設業者でないこと。

⑼　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照)。)。

⑽　茨城県又は関東地区に本店、支店又は、営業所が所在すること。

⑾　警察当局から、暴力団体が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり､当該状態が継続している者でないこと。

３　総合評価に関する事項

⑴　落札者の決定方法

①　入札参加者は「価格」及び｢技術提案書」をもって入札に参加し、次のア、イの用件に該当する者のうち、下記⑵④によって得られる数値（以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。

ア　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

イ　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。

②　①において、評価値の最も高い者が２者以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。

⑵　総合評価の方法

「標準点」を100点､｢加算点」は最高30点とし、技術提案書の内容に応じ与える。なお、「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、入札説明書の別冊図面及び別冊仕様書に参考として示した標準案により入札に参加する（技術提案を行わない）場合は､｢工事全般の施工計画」に関してのみ、加算点を算出して与える。

①　「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、予定価格の制限の範囲内の入札参加者で、提案の内容により、評価項目毎に優・良・可により評価する。

②　「工事全般の施工計画」に関しては、提案の内容により、評価項目毎に優・良・可・不適切（欠格）で評価する。

③　「加算点」の算出方法は、各評価項目の評価点数の合計が最高の者に30点を与える。それ以外の者の技術提案書については、各評価点数の合計に応じ按分して得られる数値を加算点とする。②において「不適切（欠格)」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

④　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

⑶　評価項目

本工事における「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、以下の項目について評価する（詳細は入札説明書による。)。

①　鉄骨及びコンクリートの品質向上（鉄骨加工と密実なコンクリートの打設）に有効な提案

②　工事中における周辺環境への配慮に関する提案

③　現場内で発生する建設副産物の発生抑制・再利用・再資源化の提案

④　施工上配慮すべき事項等の技術的所見

⑷　受任者の責により、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び提案した「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、指名停止措置を行うものとする。

４　入札手続等

⑴　担当部局

〒110―8718 東京都台東区上野公園７―20
独立行政法人国立科学博物館経営管理部施設整備主幹　電話03―5814―9841

⑵　入札説明書等の交付期間及び場所

平成22年１月22日（金）午前10時から平成22年２月12日（金）午後５時まで独立行政法人国立科学博物館日本館地下１階の上記⑴にて交付する。

⑶　申請書の提出期間、場所及び方法

平成22年１月22日から平成22年２月12日まで（土曜、日曜を除く毎日、午前10時から午後５時まで)、上記⑴に持参又は郵送（書留郵便、平成22年２月12日必着に限る。)すること。

⑷　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書は平成22年３月19日15時00分までに、上記⑴に提出すること。

開札は、平成22年３月23日10時30分、独立行政法人国立科学博物館日本館４階大会議室において行う。

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　入札金額の100分の５以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、利付国債又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。